

人間科学研究科教授会議事要旨

日	時	令和1年7月18日(木)	14:00~15:22
場	所	ユメヌホール	
出	席	者	川端研究科長
			青野、足立、渥美、稲場、臼井、エツロット、遠藤、老松、岡田、岡部、小野田、金澤、河森、吉川、木村、栗本、クロイドン、小林、権藤、斉藤、佐藤(功)、佐藤(眞)、澤村、篠原、志水、白川、管生、杉田、高田、高谷、辻、中井、中野、中道、西森、入戸野、ノース、野坂、野尻、野村、檜垣、平井、藤岡、藤目、三浦、牟田、モハーチ、森田(敦)、森田(邦)、安元、八十島、山本(ベ)、綿村 (計54名)
欠	席	者	大谷、中澤、藤川、三好、村上、山中 (計6名)
海外	渡	航	者等 佐々木、園山、千葉、福岡、森川、山田 (計6名)

[議事に先立ち、前回(6月27日)の議事要旨を確認した。]

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 社会環境学講座准教授選考について(第一回)

2019年5月23日(木)教授会において、講座運営上准教授選考を行うこと、選考委員会設置が承認されたことについて説明が、続いて選考委員から資料1に基づき、候補者の選考経緯、経歴、研究業績等について説明があり、次回9月19日(木)開催の研究科教授会で継続して審議することとした。

3. グローバル共生学講座准教授選考について(第一回)

2019年6月27日(木)教授会において、講座運営上准教授選考を行うこと、選考委員会設置が承認されたことについて説明が、続いて選考委員から資料2に基づき、候補者の選考経緯、経歴、研究業績等について説明があり、次回9月19日(木)開催の研究科教授会で継続して審議することとした。

おって、本候補者については期限付きから期限なしへの雇用変更であるが、通常通り委員会を設置し、2回で選考する旨、補足説明があった。

4. 臨床教育学講座教授選考委員会の設置について

教育環境学講座教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、選考委員についても、併せて承認した。

5. サバティカル制度の選考結果について

資料3に基づき、サバティカル制度の選考結果について説明があり、審議の結果、4件を承認

した。

なお、今年度サバティカル制度を利用しなかった系についても、来年度への期間の繰り越しはできないことについて、確認した。

6. 学内委員会委員の選出について

さわらび運営委員会委員について、当研究科から2名の委員を選出しているが、このうち1名の任期が9月9日で終期を迎えるため後任を選任したことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. その他

なし。

(報告事項)

1. 各種委員会報告

各委員等から順番に報告

[学内関係]

- (1). 吹田地区事業場安全衛生委員会 (7.5)
- (2). 人文社会学系戦略会議 (7.10)
- (3). 遺伝子組換え実験安全委員会 (7.10)
- (4). 学生生活委員会 (7.10)
- (5). 教育課程委員会 (7.12)
- (6). 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (7.17)
- (7). 教育研究評議会 (7.17)
- (8). 部局長会議 (7.17)

資料4及び資料4(追加資料)に基づき、報告があった。

- (9). 吹田地区事務長会 (7.9)

[部内関係]

- (1). 防災対策委員会 (7.4)
- (2). 安全衛生委員会 (7.4)
- (3). 大学院入学資格認定委員会 (7.9)
- (4). 教育国際化推進委員会 (7.9)
- (5). 海外研究活動検討委員会 (7.10)
- (6). 教務委員会 (7.11)
- (7). 運営会議 (7.17)
- (8). 各室報告

○ 未来共創センター

○ 評価資料室

中期目標に係る現況調査に関連して、学会委員等の役職歴について実績照会がなされているためご協力いただきたい旨、依頼があった。

2. 学術相談の受入れについて

資料5に基づき、学術相談の受入れが1件ある旨、報告があった。

3. 海外渡航について

資料6に基づき、海外渡航の届出が15件ある旨、報告があった。

また、危険情報3の地域への渡航1件を含むこと、海外研究活動検討委員会において承認済みであり、運営会議でも承認基準を満たしていることを確認した旨、併せて報告があった。

なお、危険地域への渡航については十分な準備が求められており、申請すべてが認められるものではないことについて注意があった。

4. その他

平成30年12月20日の教授会で承認された「JICA海外協力隊派遣事業に関する覚書」に基づき、初年度4名の派遣が、7月24日から順次行われること、昨日7月17日にJICAと共同でプレスリリースを行ったことについて、報告があった。

以上